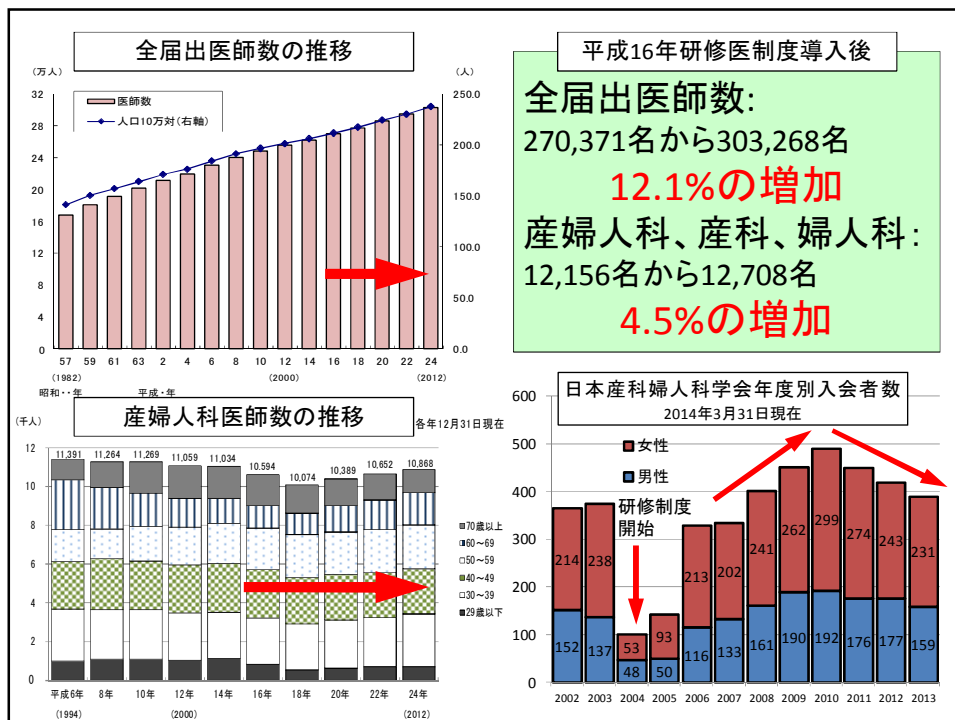


第81回日本産婦人科医会記者懇談会
平成26年11月12日@日本記者クラブ

産婦人科医師の勤務実態と 将来ビジョン

日本産科婦人科学会医療改革委員会、日本産婦人科医会勤務医部会共同
「日本産科婦人科学会会員の勤務実態調査」
からの報告

日本産婦人科医会常務理事
日本医科大学
中井章人



学会会員の勤務実態調査

1. 日本産科婦人科学会会員名簿より会員の年齢、性別、主たる勤務先を抽出
2. 日本産婦人科医会施設情報調査2015より施設の機能、診療実績等を抽出
3. 1、2を連結しデータベースを作成、全会員の勤務実態を調査

施設ごとの会員数(頻度、男女比) 2014年3月31日現在

	会員数		
	total	男性	女性
全会員	15990	10826 (67.7%)	5164 (32.3%)
分娩施設	9702 (60.6%)	6233 (64.2%)	3469 (35.8%)
婦人科施設	4063 (25.3%)	3036 (74.7%)	1027 (25.3%)
その他	2225 (14.0%)	1557 (69.9%)	668 (30.1%)
分娩施設	total	男性	女性
総合周産期	1979 (20.4%)	1052 (53.2%)	927 (46.8%)
地域周産期	2625 (27.1%)	1480 (56.4%)	1145 (43.6%)
一般病院	2792 (28.8%)	1761 (63.1%)	1031 (36.9%)
診療所	2306 (23.7%)	1940 (84.1%)	366 (15.9%)

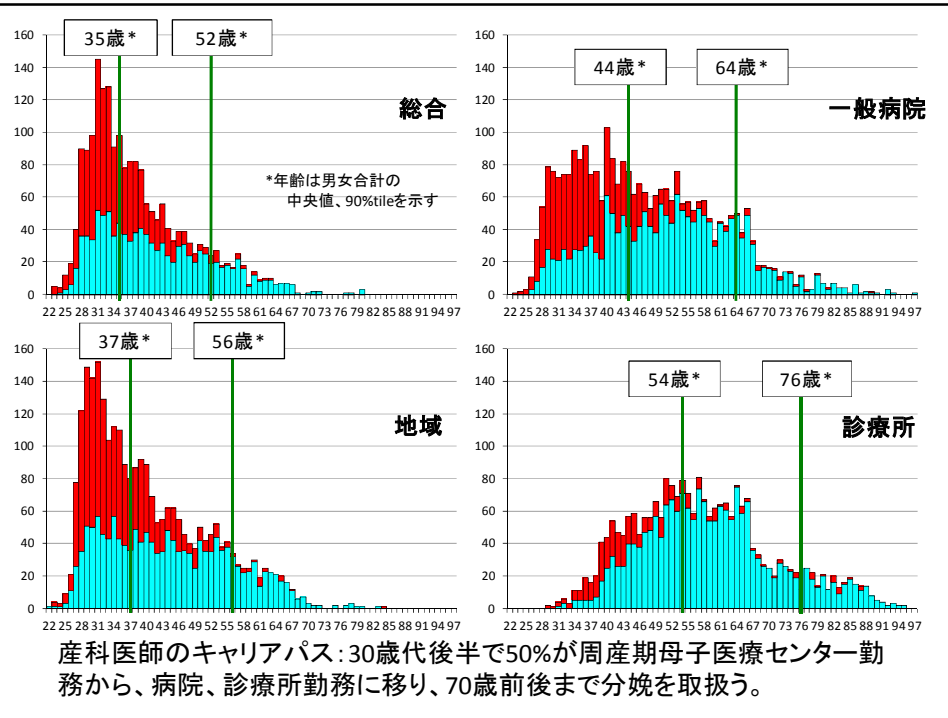
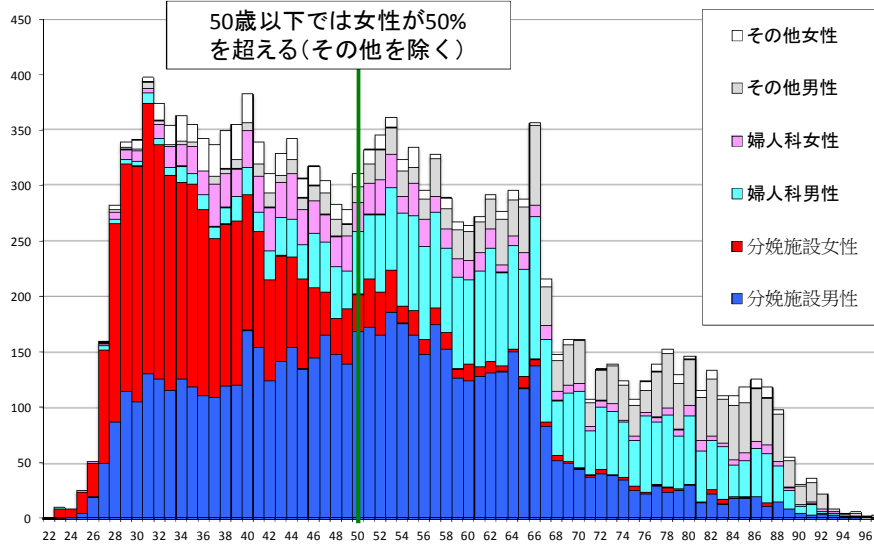
- ・会員の60%が分娩取扱い施設で勤務(その他を除くと70%)
- ・分娩施設の会員の47.5%は周産期母子医療センターで勤務

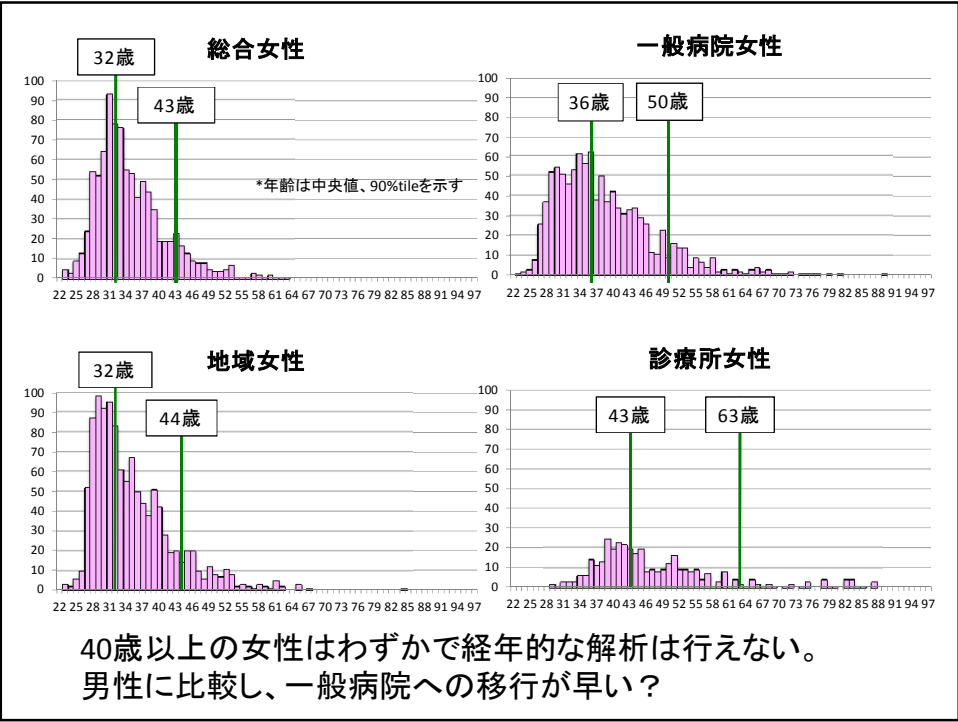
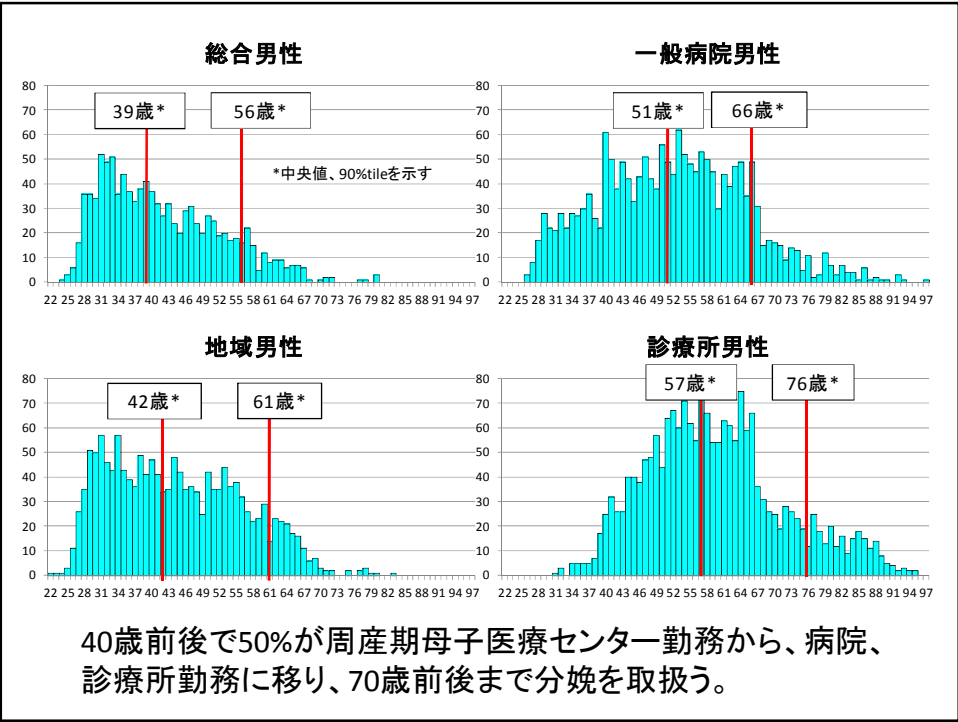
施設ごとの医師年齢

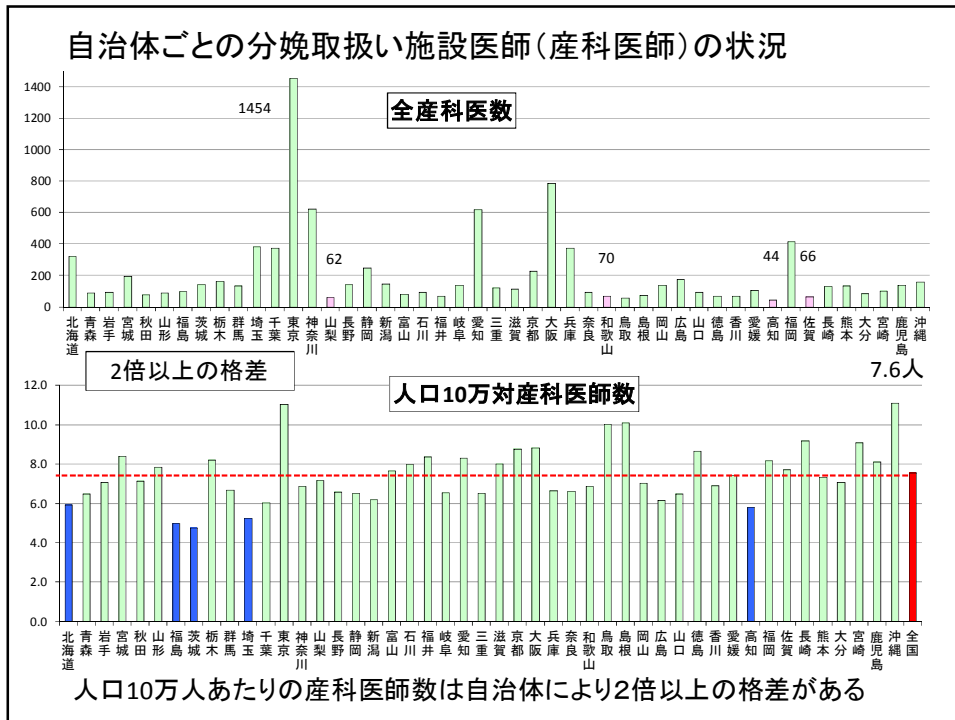
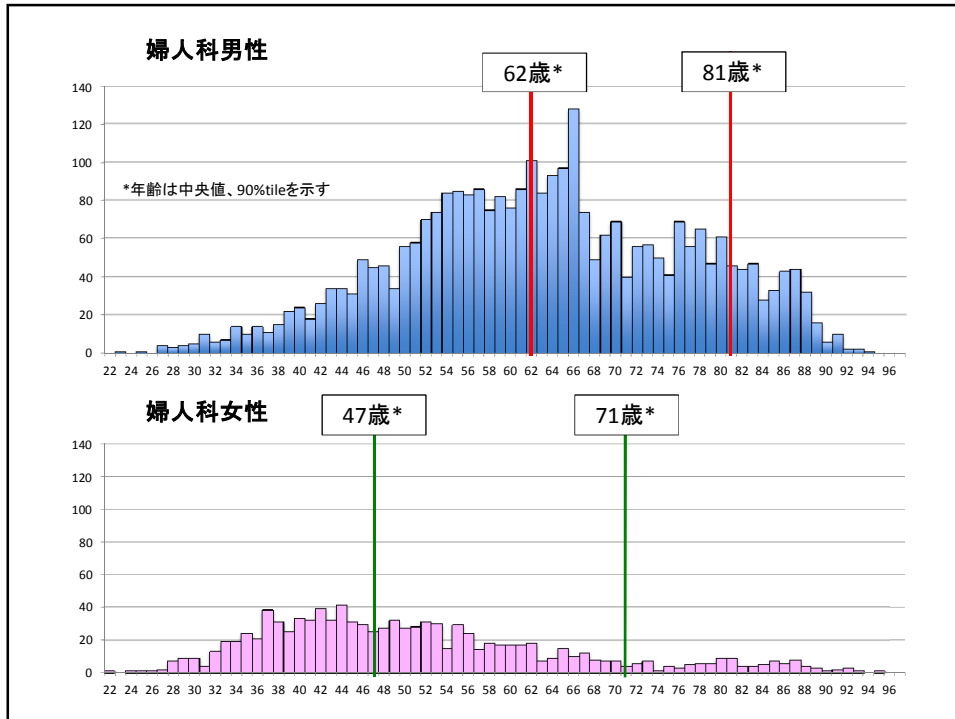
		平均年齢	中央値	
			50 percentile	90 percentile
全分娩施設	total	46.0	43	64
	男性	50.8	49	67
	女性	37.5	34	48
総合周産期	total	38.6	35	52
	男性	41.9	39	56
	女性	34.9	32	43
地域周産期	total	40.4	37	56
	男性	44.4	42	61
	女性	35.2	32	44
一般病院	total	47.0	44	64
	男性	51.8	51	66
	女性	38.8	36	50
診療所	total	57.6	54	76
	男性	59.4	57	76
	女性	47.9	43	63
婦人科施設	total	60.1	59	80
	男性	63.1	62	81
	女性	50.9	47	71

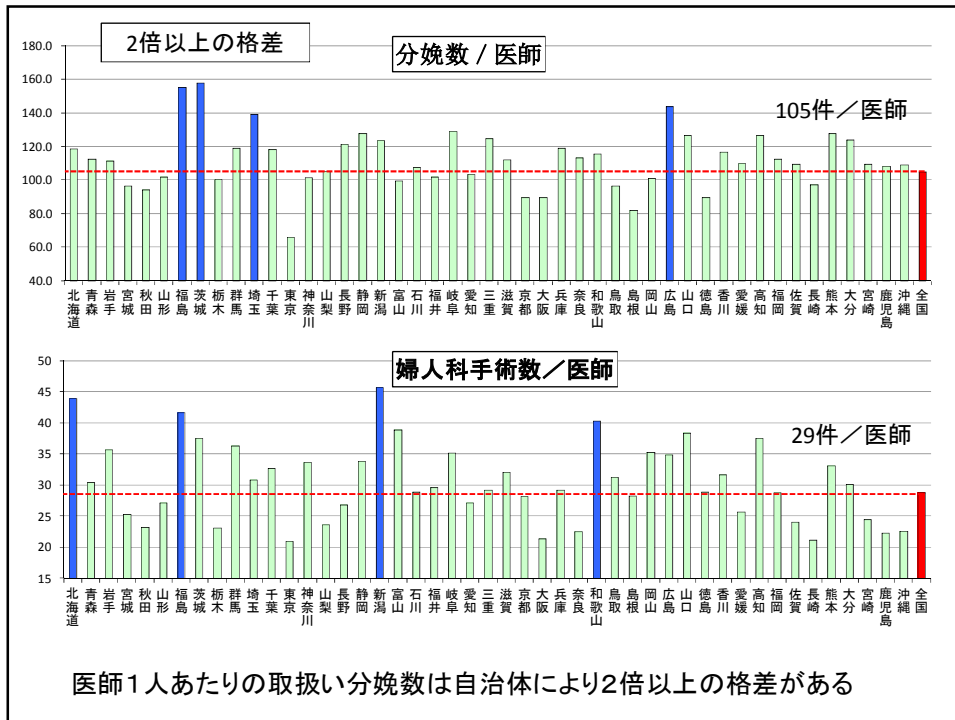
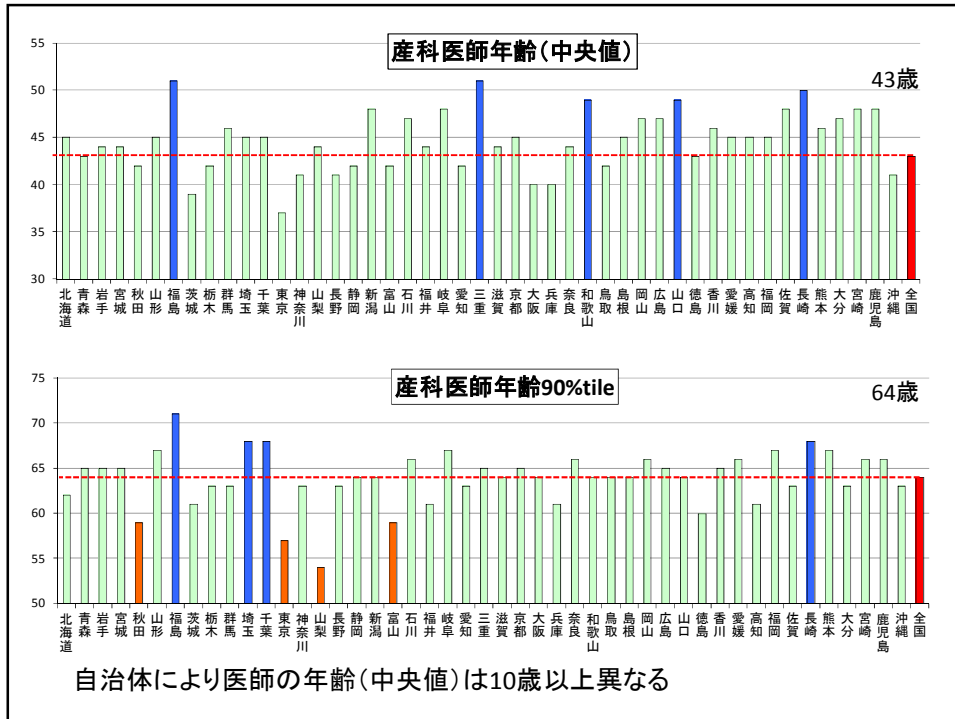
分娩は概ね64歳までの医師が扱い、周産期センター勤務は50歳代半ばで終了する。

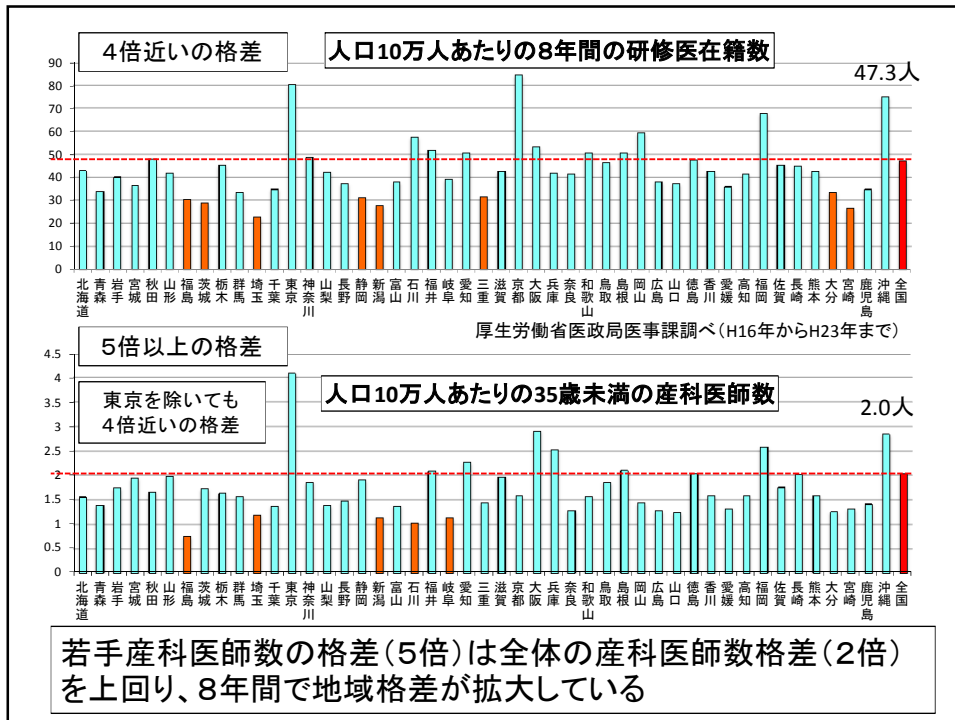
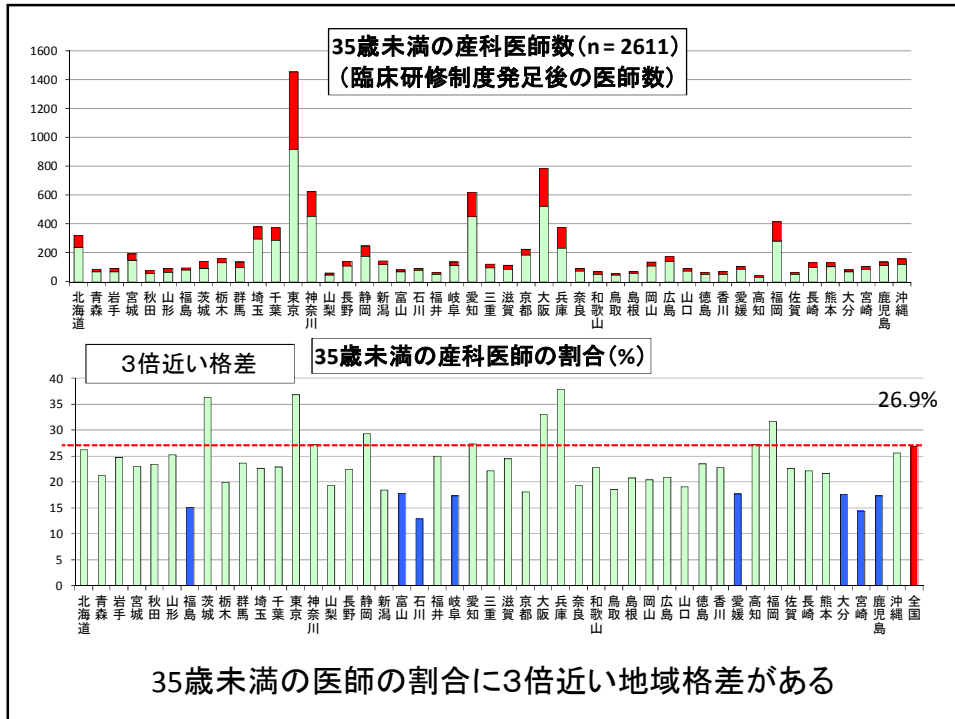
日本産科婦人科学会学会員の年齢別・男女別分布(所属施設毎)



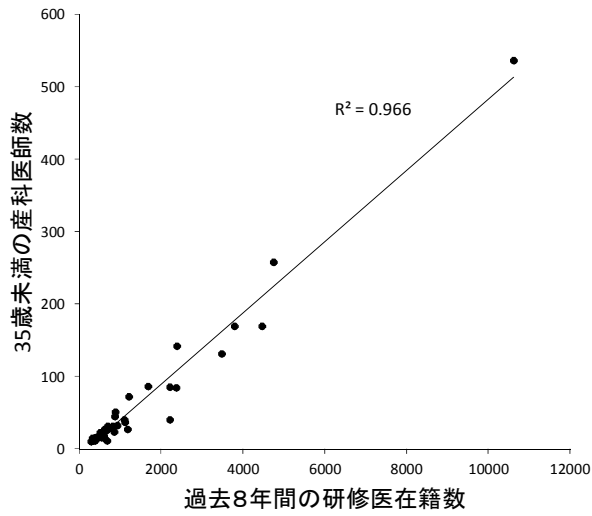






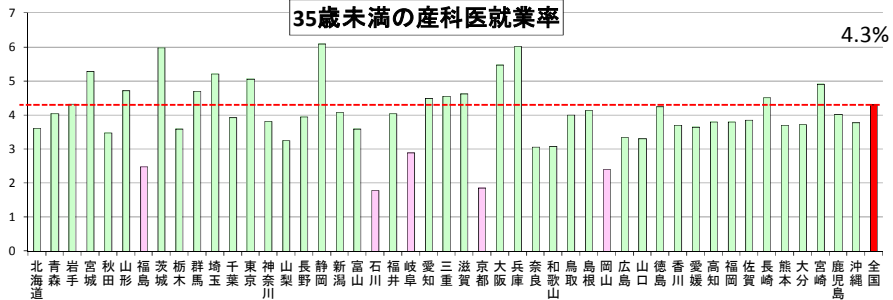


都道府県ごとの研修医在籍数と35歳未満の産科医師

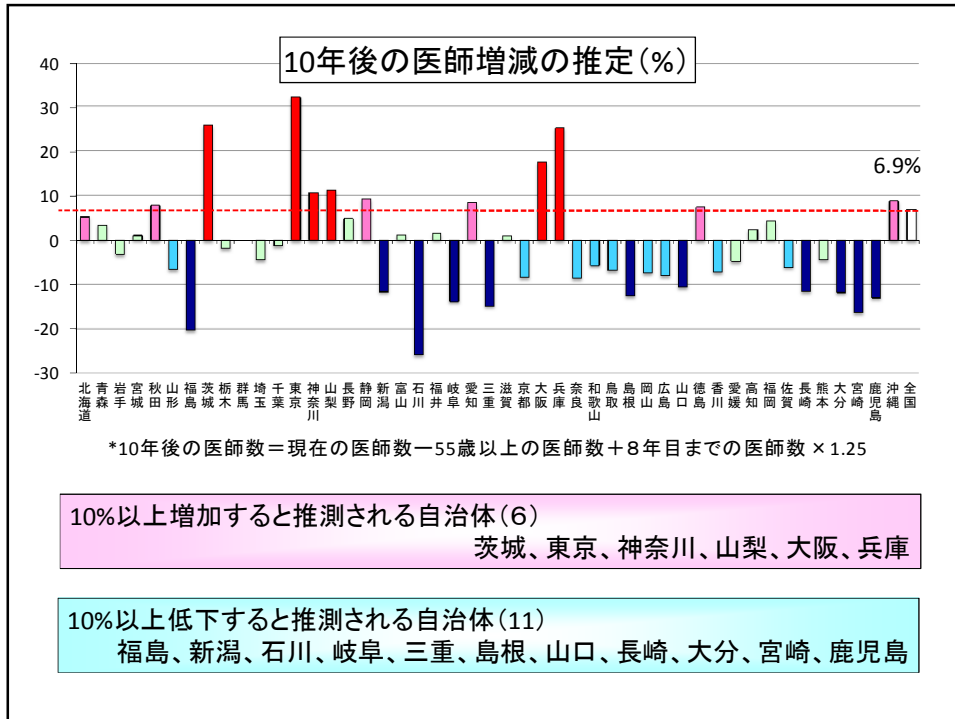


多くの産科医師は臨床研修を開始した自治体で就職している

35歳未満の産科医就業率



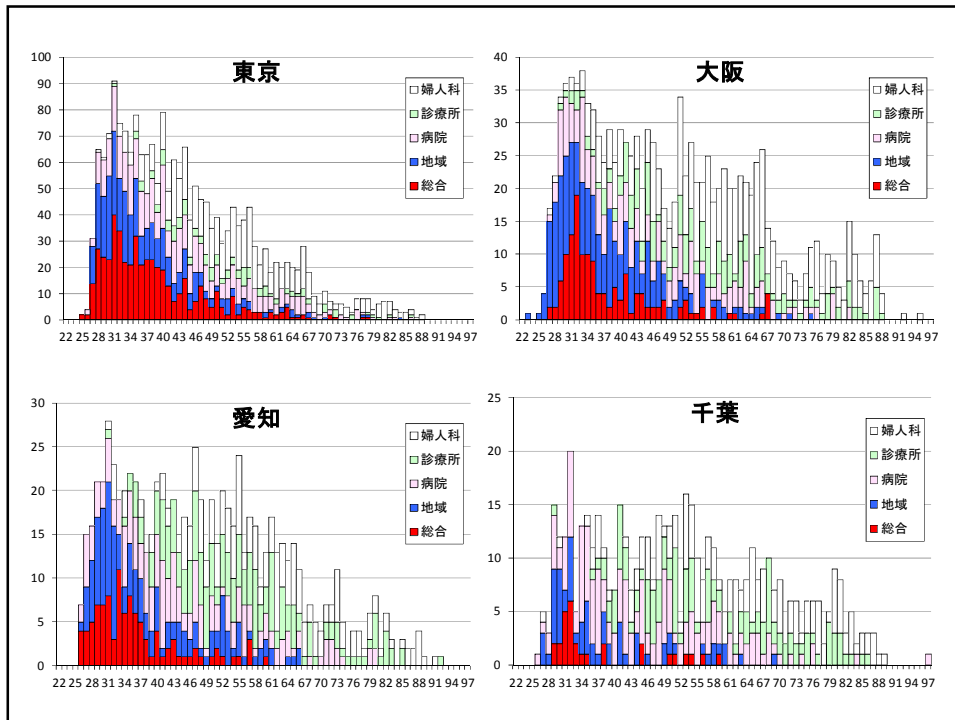
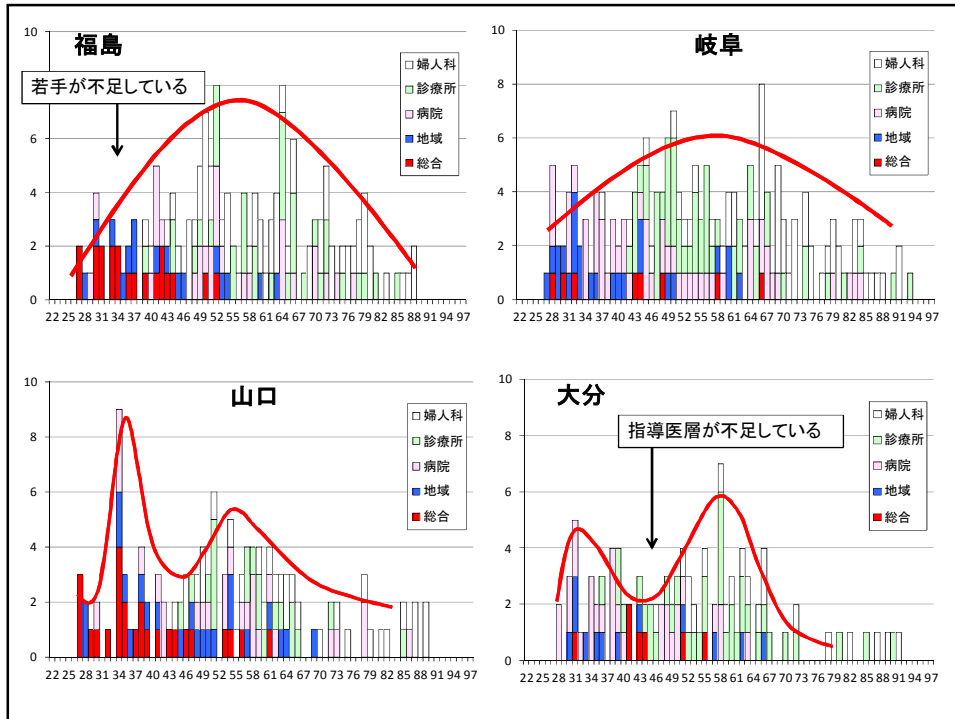
福島、埼玉、新潟、三重は研修医が少なく、産科医師も少ない。
 宮城、茨城、静岡は研修医が少ないが、産科医師をよくリクルートしている。
 石川、京都、和歌山、岡山は研修医は多いが、若手産科医師が少ない。
 *京都、岡山では20名前後の若手医師が他県で働いている



	現状の指標(15)				若手の動向(24)			10年後 医師数	現状の指標(15)				若手の動向(24)			10年後 医師数	
	医師数が 少ない	医師が 高齢	分娩数が 多い	手術が 多い	若手が 少ない	就業率が 低い			医師数が 少ない	医師が 高齢	分娩数が 多い	手術が 多い	若手が 少ない	就業率が 低い			
北海道	●	○	○	●	○	○	↑	滋賀	○	○	○	○	○	○	○	○	○
青森	○	○	○	○	○	○	▽	京都	○	○	○	○	○	○	○	○	▽
岩手	○	○	○	○	○	○	▽	大阪	○	○	○	○	○	○	○	○	↑↑
宮城	○	○	○	○	○	○	↑	兵庫	○	○	○	○	○	○	○	○	↑↑
秋田	○	○	○	○	○	○	↑	奈良	○	○	○	○	○	○	○	○	▽
山形	○	○	○	○	○	○	▽	和歌山	○	●	○	○	○	○	○	○	▽
福島	●	●	●	●	●	●	▽	鳥取	○	○	○	○	○	○	○	○	▽
茨城	●	○	●	○	○	○	↑↑	島根	○	○	○	○	○	○	○	○	▽
栃木	○	○	○	○	○	○	▽	岡山	○	○	○	○	○	○	○	○	▽
群馬	○	○	○	○	○	○	▽	広島	○	○	○	○	○	○	○	○	▽
埼玉	●	○	●	○	○	○	▽	山口	○	○	○	○	○	○	○	○	▽
千葉	○	○	○	○	○	○	▽	徳島	○	○	○	○	○	○	○	○	↑
東京	○	○	○	○	○	○	↑↑	香川	○	○	○	○	○	○	○	○	▽
神奈川	○	○	○	○	○	○	↑↑	愛媛	○	○	○	○	○	○	○	○	▽
山梨	○	○	○	○	○	○	↑↑	高知	●	○	○	○	○	○	○	○	○
長野	○	○	○	○	○	○	↑	福岡	○	○	○	○	○	○	○	○	○
静岡	○	○	○	○	○	○	↑	佐賀	○	○	○	○	○	○	○	○	▽
新潟	○	○	○	○	○	○	▽	長崎	○	○	○	○	○	○	○	○	▽
富山	○	○	○	○	○	○	▽	熊本	○	○	○	○	○	○	○	○	▽
石川	○	○	○	○	○	○	▽	大分	○	○	○	○	○	○	○	○	▽
福井	○	○	○	○	○	○	▽	宮崎	○	○	○	○	○	○	○	○	▽
岐阜	○	○	○	○	○	○	▽	鹿児島	○	○	○	○	○	○	○	○	▽
愛知	○	○	○	○	○	○	↑	沖縄	○	○	○	○	○	○	○	○	↑
三重	○	●	○	○	○	○	▽										

○は平均を下回る ●は平均を大きく下回る
▼ 10%以上減少 ▽ 5%以上減少

現状が厳しく、若手が少ない自治体では早急な対策が必要



小活

1. 会員の60%(その他を除くと70%)が分娩取扱い施設で勤務。
2. 産科医の平均年齢は46歳(中央値43歳)で、概ね64歳まで分娩を取扱う。
3. 産婦人科医の多くは周産期母子医療センターでキャリアをスタートし、40歳代から50歳代で一般病院、診療所に移行し、70歳前後まで地域に貢献し、本邦の周産期医療を支えてきた。
4. 自治体ごとに検討すると、東日本で人口当たりの産科医師が少なく、西日本で産科医師の年齢が高い。(西高東低)。
5. 若手産科医師数の格差(5倍)は全体の産科医師数の格差(2倍)を上回り、研修医制度導入後、地域格差が拡大している。
6. 半数以上の自治体で10年後の産科医師数が減少する可能性があり、現状が厳しく、若手が少ない自治体では、早急な対策が必要と推察された。

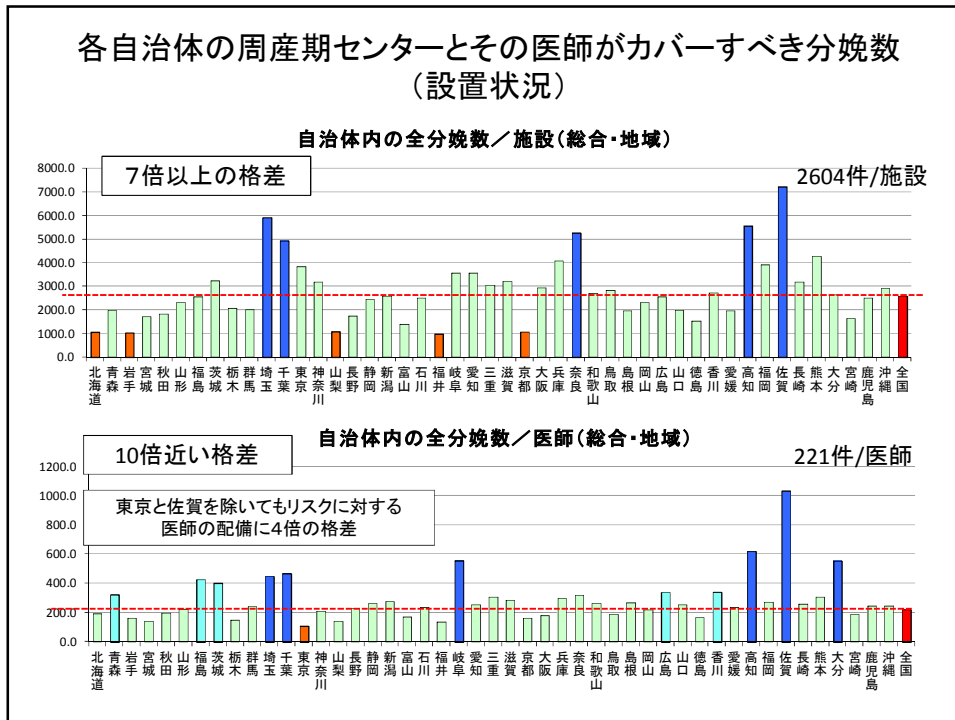
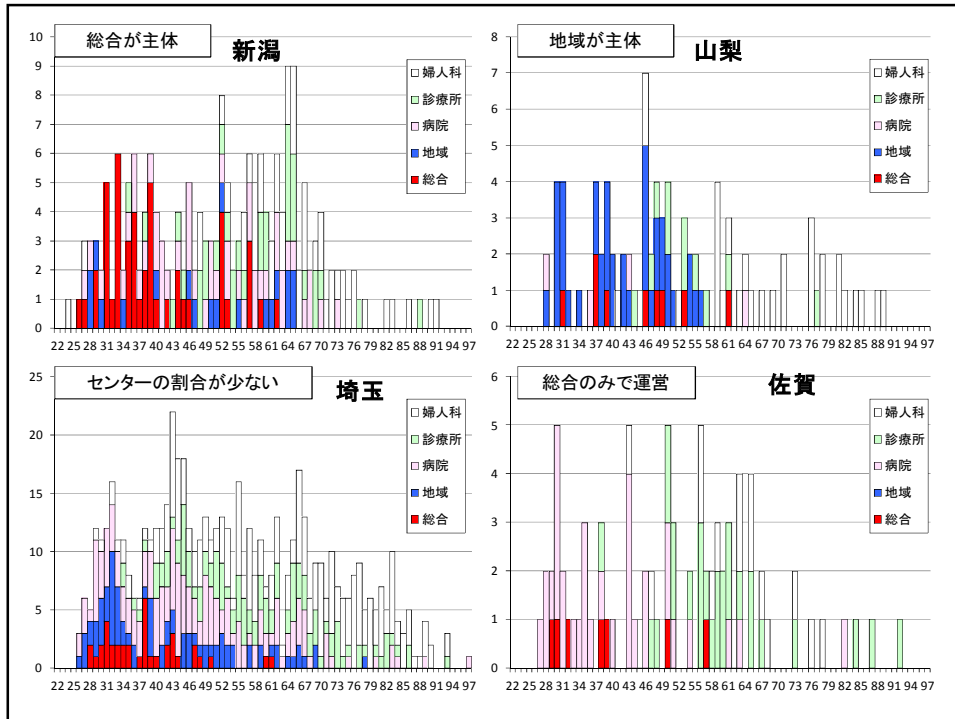
施設ごとの診療実績

	分娩施設					婦人科施設
	total	総合周産期	地域周産期	一般病院	診療所	total
施設数	2,603	100	291	714	1,498	3,137
1施設あたりの医師数	3.7	19.8	9.0	3.9	1.5	1.3
年間分娩数	1,018,293	80,255	161,020	290,549	486,469	NA
1施設あたり	391	803	553	407	325	NA
医師1名あたり	105	41	61	104	211	NA
帝王切開数	200,259	28,813	46,522	57,684	67,260	NA
帝切率(%)	19.7	35.6	28.9	20.7	13.8	NA
1施設あたり	77	288	160	81	45	NA
医師1名あたり	21	15	18	21	29	NA
婦人科手術数	279,471	42,907	94,124	117,654	24,786	50,020
1施設あたり	107	429	323	165	17	16
医師1名あたり	29	22	36	42	11	12
助産師数	26,960	3,458	6,140	9,460	7,902	1,038
1施設あたり	10.4	34.6	21.1	13.2	5.3	0.3
分娩数/助産師	38	23	26	31	62	NA

NA; not applicable

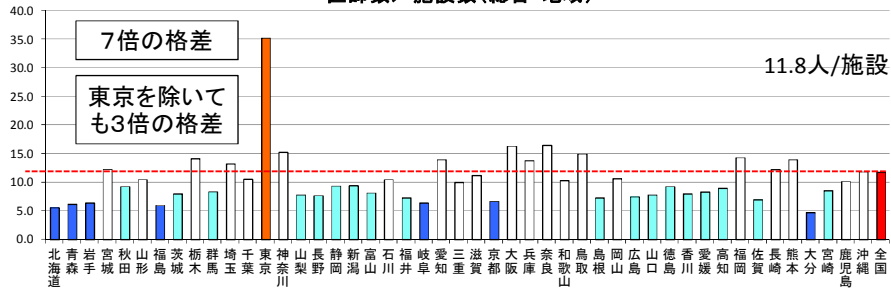
2013年人口動態調査(確定値) 1,029,816人

- ・周産期母子医療センターは人手をかけ、ハイリスクに対応
- ・その他の施設は少ない人数で多くのローリスクに対応

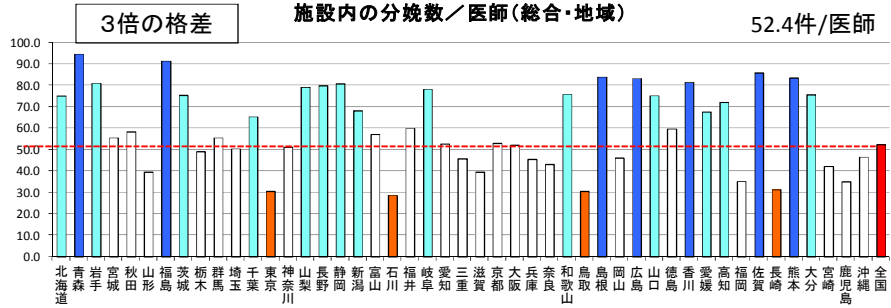


各自治体の周産期センターの平均医師数と取扱い分娩数

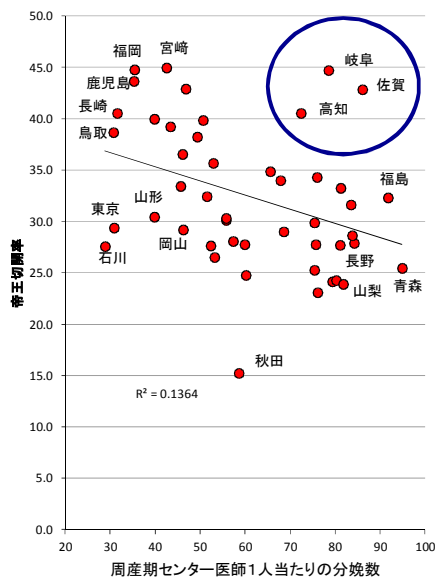
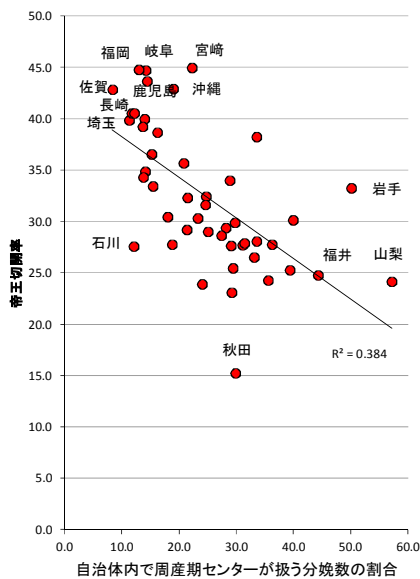
医師数/施設数(総合・地域)



施設内の分娩数/医師(総合・地域)



自治体ごとの周産期センター(総合・地域)の状況



	周産期センター		自治体の全分娩数		施設あたりの分娩数			取扱い 分娩数 の割合	指定の 施設の 集約	追加か 拡大	リスク の集約	取扱い 分娩数 の増加	研修医 在籍数 の増加	その他 の施設 支援
	施設数	医師数	／施設	／医師	医師数	／医師	帝切率 (%)							
北海道	36	201	1070	192	5.6	75.2	25.3	39.3	◎		○			
青森	5	31	2002	323	6.2	94.7	25.5	29.3			○		○	
岩手	10	64	1037	162	6.4	81.0	33.3	50.0	◎					◎
宮城	11	135	1714	140	12.3	55.6	30.2	39.8	○				○	
秋田	4	37	1817	196	9.3	58.4	15.3	29.7	△		○			
山形	4	42	2319	221	10.5	39.6	30.5	17.9				☆		
福島	6	36	2563	427	6.0	91.5	32.4	21.4						◎
茨城	7	56	3229	404	8.0	75.5	27.8	18.7		△				◎
栃木	8	113	2071	147	14.1	49.1	38.3	33.5				☆		
群馬	8	67	2006	240	8.4	55.6	30.4	23.2						○
埼玉	9	119	5935	449	13.2	50.4	39.9	11.2		◎				◎
千葉	9	95	4941	468	10.6	65.4	34.9	14.0		◎				○
東京	25	882	3836	109	35.3	30.6	29.4	28.1		○	△	☆		
神奈川	20	305	3172	208	15.3	51.3	32.5	24.7						
山梨	6	47	1088	139	7.8	79.2	24.2	57.1	◎		○			◎
長野	10	77	1738	226	7.7	80.0	24.3	35.4	○		○		○	
静岡	13	122	2447	261	9.4	80.9	27.8	31.0			△			◎
新潟	7	66	2583	274	9.4	68.4	29.1	25.0			△			◎
富山	6	49	1394	171	8.2	57.2	28.1	33.5	○		△		○	
石川	4	42	2502	238	10.5	28.7	27.6	12.0			△	☆		
福井	7	51	990	136	7.3	60.0	24.9	44.2	◎		○			○
岐阜	5	32	3561	556	6.4	78.3	44.8	14.1		○			○	
愛知	18	252	3562	254	14.0	52.8	35.7	20.7		○				
三重	5	50	3041	304	10.0	45.9	36.6	15.1				☆	◎	

	周産期センター		自治体の全分娩数		施設あたりの分娩数			取扱い 分娩数 の割合	指定の 施設の 集約	追加か 拡大	リスク の集約	取扱い 分娩数 の増加	研修医 在籍数 の増加	その他 の施設 支援
	施設数	医師数	／施設	／医師	医師数	／医師	帝切率 (%)							
滋賀	4	45	3201	285	11.3	39.6	40.0	13.9				☆		
京都	19	127	1073	161	6.7	53.0	26.5	33.0	◎		△			
大阪	24	392	2933	180	16.3	52.1	27.7	29.0			△			
兵庫	11	152	4084	296	13.8	45.5	33.5	15.4		○		☆		
奈良	2	33	5271	319	16.5	43.2	39.3	13.5		◎		☆		
和歌山	3	31	2697	261	10.3	75.9	23.2	29.1			○			
鳥取	2	30	2844	190	15.0	30.5	38.8	16.1					☆	
島根	3	22	1967	268	7.3	84.0	28.0	31.3	△		△			
岡山	6	64	2309	216	10.7	46.1	29.3	21.3				☆		
広島	10	75	2546	340	7.5	83.3	31.7	24.5						○
山口	6	47	1985	253	7.8	75.3	29.9	29.7	○		△			○
徳島	4	37	1526	165	9.3	59.7	27.8	36.2	△		△			
香川	3	24	2721	340	8.0	81.5	24.0	24.0			○			
愛媛	6	50	1960	235	8.3	67.6	34.1	28.8	○					○
高知	1	9	5579	620	9.0	72.2	40.6	11.7		◎				
福岡	12	172	3911	273	14.3	35.2	44.8	12.9		○		☆		
佐賀	1	7	7235	1034	7.0	85.9	42.9	8.3		◎				
長崎	4	49	3181	260	12.3	31.4	40.6	12.1				☆		
熊本	4	56	4280	306	14.0	83.5	28.7	27.3		○	△			
大分	4	19	2633	554	4.8	75.8	34.4	13.7						◎
宮崎	7	60	1629	190	8.6	42.3	45.0	22.2	○			☆	◎	
鹿児島	6	61	2493	245	10.2	35.0	43.7	14.3				☆	○	
沖縄	6	71	2913	246	11.8	46.6	43.0	18.9				☆		
全国	391	4604	2604	221	11.8	52.4	31.2	23.7	14	11	20	15		

周産期母子医療センターの概要(小活)

1. 新人医師の多くがキャリアを開始する周産期センターの適正配備と人員の適正化が、自治体全体の医療供給体制の安定化のため優先課題である。
2. 自治体の全出生数に対する周産期センターの配置には格差があり(7倍)、1施設がカバーすべき出生数が多い自治体では、周産期センターで勤務する医師への負担が増している(10倍の格差)。
3. 医師1人あたりが取扱う分娩数と帝王切開率には最大3倍の格差があり、施設ごとに取り扱うリスクの程度が異なっていた。
4. 現状が厳しい自治体では、早急な対策が必要だが、自治体ごとに、施設の集約、施設指定の追加か施設規模の拡大、リスクの集約、取扱い分娩数の増加など、対応可能な対策は異なる。
5. 早急な対策が困難な自治体は、隣接する自治体との広域連携も視野にいれ、検討する必要があると推察された。

産科医師の増加と地域偏在解消に向けて

学会、医会の取組み

医師確保対策: 学会主導の医師派遣
サマーキャンプ、スプリングフォーラムなどの開催
女性医師支援: 勤務緩和の推奨、実施など就労継続を支援
周産期センターやリスクの集約など状況に応じた対策を推進

行政・自治体への要望

医師確保対策: 研修医制度の見直し(産婦人科必修化)
研修医在籍数の地域格差の是正
医師確保事業、女性就労支援の強化、拡充
地域枠採用者への診療科目の奨励を強化
施設の整備 : 周産期センターの新規設置、施設拡充への支援
周産期センターの集約化への支援
一般産科施設への支援

周産期センターの勤務環境

周産期母子医療センターの男女別年齢構成

年齢	総合男性	総合女性	地域男性	地域女性
20代	98	161	129	258
30-34	222	367	253	387
35-44	345	322	413	373
45-54	233	64	364	104
55-65	121	13	250	19
65-69	21	0	57	4
70-	10	0	17	1
合計	1052	927	1480	1145
赤字を除く	1019	605	1409	768
青字と赤字を除く	898	592	1159	749

大前提

総合100施設：日直、当直には常に2名
 地域291施設：日直、当直には常に1.5名
 ・年間に当直が必要な日数：365日
 ・年間に日直が必要な日数：祝日14日＋
 年末年始3日、土日104日 計121日

総合では年間当直は365×2=730回/施設、100施設で73,000回
 総合では年間日直は121×2=242回/施設、100施設で24,200回

地域では年間当直は365×1.5=548回/施設、291施設で159,468回
 地域では年間日直は121×1.5=182回/施設、291施設で52,962回

一ヶ月あたりの当直・日直回数

	総合			地域		
	当直	日直	合計	当直	日直	合計
全員が担当	3.1	1.0	4.1	5.1	1.7	6.8
設定1	3.8	1.0	4.8	6.1	1.7	7.8
設定2	4.2	1.4	5.6	7.0	2.3	9.3

設定1：65歳以上と35-44歳女性は当直を免除されるが日直は関係無く行うと仮定

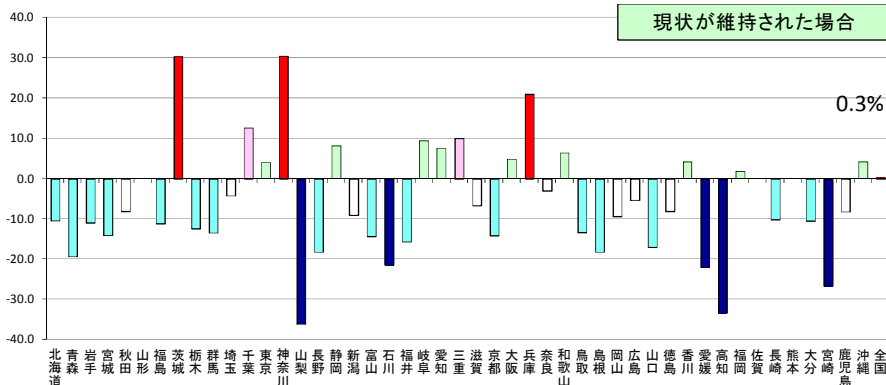
設定2：55歳以上の男女医師と35-44歳女性は日当直を免除されると仮定

北海道大学 水上教授算出

参考資料

地域周産期の日当直回数を総合周産期と同等にするには地域周産期センター数を現在の60% (5.6/9.3) (現在の291から175へ)にする必要がある。

10年後の周産期センターの医師数の増減



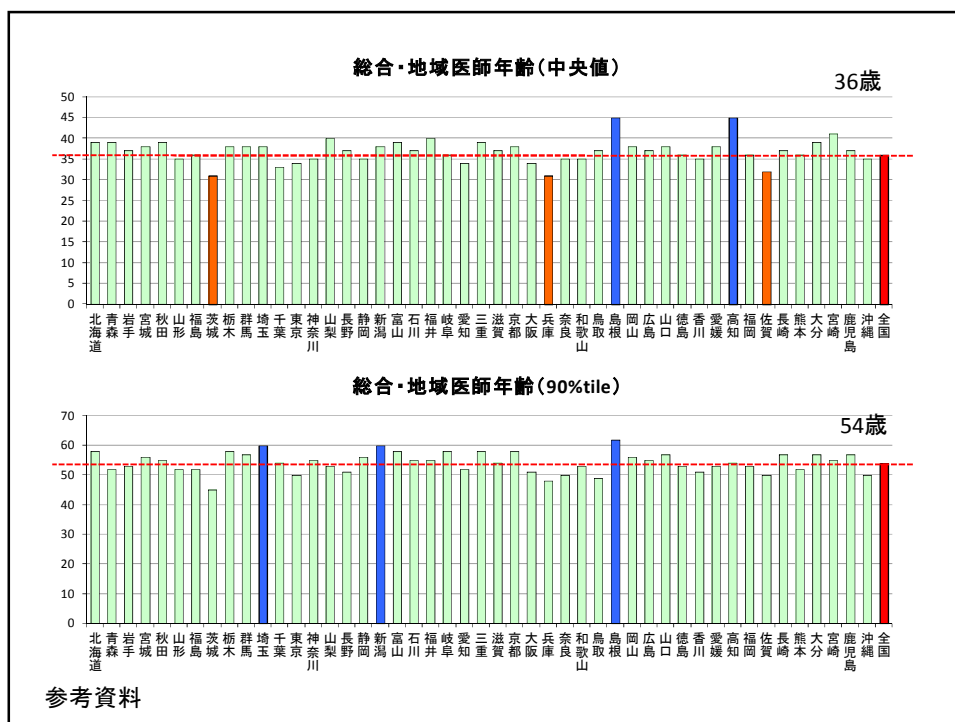
*10年後の医師数(36歳が中央値、54歳が90tileとして算出)
 =(現在の医師数-45歳以上の医師数)×0.5+8年目までの医師数×1.25+現在の55歳以上の医師数

10%以上増加すると推測される自治体(5)

茨城、千葉、神奈川、三重、兵庫

10%以上減少すると推測される自治体(21)

参考資料



都道府県別分娩施設の概要(1) 参考資料

	全産科		全産科医師年齢			分娩数	帝切率	婦人科手術数	医師1人あたり		産科医の割合*
	医数	人口10万対産科医	平均	50%tile	90%tile				分娩数	手術数	
北海道	324	5.9	46.5	45	62	38,516	21	14,248	119	44	70.6
青森	89	6.5	46.6	43	65	10,010	19	2,713	112	30	78.1
岩手	93	7.1	47.5	44	65	10,367	21	3,325	111	36	78.2
宮城	195	8.4	46.5	44	65	18,849	22	4,940	97	25	72.5
秋田	77	7.2	45.1	42	59	7,269	12	1,792	94	23	73.3
山形	91	7.9	47.9	45	67	9,276	14	2,469	102	27	77.1
福島	99	5.0	51.5	51	71	15,376	21	4,131	155	42	61.5
茨城	143	4.8	42.9	39	61	22,602	22	5,367	158	38	73.3
栃木	165	8.2	46.3	42	63	16,566	25	3,815	100	23	76.7
群馬	135	6.7	47.8	46	63	16,050	20	4,905	119	36	66.5
埼玉	383	5.3	48.9	45	68	53,416	20	11,815	139	31	63.1
千葉	376	6.0	48	45	68	44,470	21	12,317	118	33	70.5
東京	1454	11.1	41.1	37	57	95,904	20	30,527	66	21	72.4
神奈川	624	6.9	45.1	41	63	63,438	19	21,007	102	34	66.0
山梨	62	7.2	44.3	44	54	6,525	18	1,465	105	24	67.4
長野	143	6.6	45.3	41	63	17,380	19	3,843	122	27	68.1
静岡	249	6.5	45.5	42	64	31,816	19	8,427	128	34	70.9
新潟	146	6.2	48.3	48	64	18,080	18	6,677	124	46	74.9
富山	84	7.7	45.4	42	59	8,363	18	3,270	100	39	75.0
石川	93	8.0	50.6	47	66	10,008	18	2,688	108	29	73.2
福井	68	8.4	46.2	44	61	6,932	22	2,015	102	30	76.4
岐阜	138	6.6	50.2	48	67	17,803	23	4,859	129	35	72.6
愛知	621	8.3	45.5	42	63	64,112	21	16,878	103	27	77.1
三重	122	6.5	49.7	51	65	15,206	16	3,562	125	29	69.7

*産科医の割合(%)=分娩施設の医師数/(分娩施設の医師数+婦人科施設の医師数)×100

都道府県別分娩施設の概要(2)										参考資料	
	全産科 人口10万		全産科医師年齢			分娩数	帝切率	婦人科 手術数	医師1人あたり		産科医 の割合*
	医数	対産科医	平均	50%tile	90%tile				分娩数	手術数	
滋賀	114	8.0	46.5	44	64	12,805	21	3,655	112	32	79.2
京都	227	8.8	47.9	45	65	20,396	20	6,403	90	28	71.4
大阪	784	8.8	44.7	40	64	70,393	18	16,722	90	21	65.6
兵庫	377	6.7	43.6	40	61	44,926	20	11,015	119	29	61.2
奈良	93	6.6	48.1	44	66	10,542	20	2,094	113	23	62.4
和歌山	70	6.9	48.7	49	64	8,091	18	2,824	116	40	58.8
鳥取	59	10.0	46.7	42	64	5,688	19	1,843	96	31	85.5
島根	72	10.1	47.5	45	64	5,900	18	2,035	82	28	75.0
岡山	137	7.0	48.7	47	66	13,853	18	4,841	101	35	68.8
広島	177	6.2	48.7	47	65	25,464	19	6,170	144	35	63.2
山口	94	6.5	49.3	49	64	11,912	16	3,604	127	38	75.2
徳島	68	8.7	45.5	43	60	6,103	19	1,967	90	29	66.0
香川	70	6.9	47.5	46	65	8,163	18	2,216	117	32	71.4
愛媛	107	7.4	48.4	45	66	11,759	19	2,756	110	26	77.0
高知	44	5.8	45.9	45	61	5,579	24	1,651	127	38	71.0
福岡	417	8.2	48.8	45	67	46,933	17	12,008	113	29	67.5
佐賀	66	7.7	48.6	48	63	7,235	19	1,585	110	24	79.5
長崎	131	9.2	50.9	50	68	12,725	16	2,773	97	21	74.4
熊本	134	7.3	48.1	46	67	17,120	19	4,445	128	33	74.0
大分	85	7.1	48.3	47	63	10,531	18	2,563	124	30	81.0
宮崎	104	9.1	50.1	48	66	11,405	22	2,550	110	25	79.4
鹿児島	138	8.1	49.7	48	66	14,956	22	3,082	108	22	79.8
沖縄	160	11.1	45.4	41	63	17,480	23	3,614	109	23	84.7
全国	9702	7.6	46.0	43	64	1,018,293	20	279,471	105	29	70.5

*産科医の割合(%)=分娩施設の医師数/(分娩施設の医師数+婦人科施設の医師数)
×100

参考資料							
	過去8年間の 研修医在籍数	35歳未満の 産科医師数	産科医師 就業率(%)		過去8年間の 研修医在籍数	35歳未満の 産科医師数	産科医師 就業率(%)
北海道	2353	85	3.6	滋賀	606	28	4.6
青森	470	19	4.0	京都	2195	41	1.9
岩手	531	23	4.3	大阪	4736	259	5.5
宮城	851	45	5.3	兵庫	2375	143	6.0
秋田	517	18	3.5	奈良	587	18	3.1
山形	487	23	4.7	和歌山	518	16	3.1
福島	604	15	2.5	鳥取	274	11	4.0
茨城	868	52	6.0	島根	362	15	4.1
栃木	918	33	3.6	岡山	1162	28	2.4
群馬	681	32	4.7	広島	1104	37	3.4
埼玉	1670	87	5.2	山口	544	18	3.3
千葉	2190	86	3.9	徳島	376	16	4.3
東京	10607	537	5.1	香川	433	16	3.7
神奈川	4455	170	3.8	愛媛	520	19	3.7
山梨	368	12	3.3	高知	316	12	3.8
長野	811	32	3.9	福岡	3472	132	3.8
静岡	1198	73	6.1	佐賀	390	15	3.8
新潟	661	27	4.1	長崎	643	29	4.5
富山	417	15	3.6	熊本	783	29	3.7
石川	670	12	1.8	大分	402	15	3.7
福井	421	17	4.0	宮崎	305	15	4.9
岐阜	829	24	2.9	鹿児島	596	24	4.0
愛知	3779	170	4.5	沖縄	1083	41	3.8
三重	594	27	4.5	全国	60732	2611	4.3

自治体ごとの研修医在籍数は厚労省医政局医事課臨床研修推進室 臨床研修医の採用実績より引用

10年後の産科医師数予測(全産科医師)							参考資料						
	現在の			10年後の				現在の			10年後の		
	医師数	10年後の 医師数*	10年後の 医師の増減(%)	医師数	10年後の 医師数*	10年後の 医師の増減(%)		医師数	10年後の 医師数*	10年後の 医師の増減(%)	医師数	10年後の 医師数*	10年後の 医師の増減(%)
北海道	324	341	5.2	滋賀	114	115	0.9						
青森	89	92	3.4	京都	227	208	-8.4						
岩手	93	90	-3.2	大阪	784	922	17.6						
宮城	195	197	1.0	兵庫	377	472	25.2						
秋田	77	83	7.8	奈良	93	85	-8.6						
山形	91	85	-6.6	和歌山	70	66	-5.7						
福島	99	79	-20.2	鳥取	59	55	-6.8						
茨城	143	180	25.9	島根	72	63	-12.5						
栃木	165	162	-1.8	岡山	137	127	-7.3						
群馬	135	135	0.0	広島	177	163	-7.9						
埼玉	383	366	-4.4	山口	94	84	-10.6						
千葉	376	371	-1.3	徳島	68	73	7.4						
東京	1454	1922	32.2	香川	70	65	-7.1						
神奈川	624	691	10.7	愛媛	107	102	-4.7						
山梨	62	69	11.3	高知	44	45	2.3						
長野	143	150	4.9	福岡	417	435	4.3						
静岡	249	272	9.2	佐賀	66	62	-6.1						
新潟	146	129	-11.6	長崎	131	116	-11.5						
富山	84	85	1.2	熊本	134	128	-4.5						
石川	93	69	-25.8	大分	85	75	-11.8						
福井	68	69	1.5	宮崎	104	87	-16.3						
岐阜	138	119	-13.8	鹿児島	138	120	-13.0						
愛知	621	674	8.5	沖縄	160	174	8.8						
三重	122	104	-14.8	全国	9702	10376	6.9						

*10年後の医師数＝現在の医師数－55歳以上の医師数＋8年目までの医師数×1.25

各自治体の総合・地域周産期母子医療センターの設置状況(1)										参考資料	
	総合周産期				地域周産期				総合地域合計		
	施設数	医師数	自治体内の全分娩数 ／施設 　／医師		施設数	医師数	自治体内の全分娩数 ／施設 　／医師		自治体内の全分娩数 ／施設 　／医師	帝切率 (%)	
北海道	4	25	9629	1541	32	176	1204	219	1070	192	25.3
青森	1	7	10010	1430	4	24	2503	417	2002	323	25.5
岩手	1	30	10367	346	9	34	1152	305	1037	162	33.3
宮城	2	77	9425	245	9	58	2094	325	1714	140	30.2
秋田	1	7	7269	1038	3	30	2423	242	1817	196	15.3
山形	1	7	9276	1325	3	35	3092	265	2319	221	30.5
福島	1	20	15376	769	5	16	3075	961	2563	427	32.4
茨城	3	49	7534	461	4	7	5651	3229	3229	404	27.8
栃木	2	79	8283	210	6	34	2761	487	2071	147	38.3
群馬	1	4	16050	4013	7	63	2293	255	2006	240	30.4
埼玉	1	38	53416	1406	8	81	6677	659	5935	449	39.9
千葉	2	29	22235	1533	7	66	6353	674	4941	468	34.9
東京	13	498	7377	193	12	384	7992	250	3836	109	29.4
神奈川	5	136	12688	466	15	169	4229	375	3172	208	32.5
山梨	1	9	6525	725	5	38	1305	172	1088	139	24.2
長野	1	4	17380	4345	9	73	1931	238	1738	226	24.3
静岡	3	39	10605	816	10	83	3182	383	2447	261	27.8
新潟	3	47	6027	385	4	19	4520	952	2583	274	29.1
富山	1	12	8363	697	5	37	1673	226	1394	171	28.1
石川	1	7	10008	1430	3	35	3336	286	2502	238	27.6
福井	2	27	3466	257	5	24	1386	289	990	136	24.9
岐阜	1	8	17803	2225	4	24	4451	742	3561	556	44.8
愛知	5	104	12822	616	13	148	4932	433	3562	254	35.7
三重	2	14	7603	1086	3	36	5069	422	3041	304	36.6

各自治体の総合・地域周産期母子医療センターの設置状況(2)

参考資料

	総合周産期				地域周産期				総合地域合計			
	施設数	医師数	自治体内の全分娩数		施設数	医師数	自治体内の全分娩数		自治体内の全分娩数	／施設	／医師	帝切率 (%)
			／施設	／医師			／施設	／医師				
滋賀	2	36	6403	356	2	9	6403	1423	3201	285	40.0	
京都	1	9	20396	2266	18	118	1133	173	1073	161	26.5	
大阪	6	142	11732	496	18	250	3911	282	2933	180	27.7	
兵庫	2	27	22463	1664	9	125	4992	359	4084	296	33.5	
奈良	1	24	10542	439	1	9	10542	1171	5271	319	39.3	
和歌山	1	19	8091	426	2	12	4046	674	2697	261	23.2	
鳥取	1	23	5688	247	1	7	5688	813	2844	190	38.8	
島根	1	12	5900	492	2	10	2950	590	1967	268	28.0	
岡山	2	19	6927	729	4	45	3463	308	2309	216	29.3	
広島	2	22	12732	1157	8	53	3183	480	2546	340	31.7	
山口	2	25	5956	476	4	22	2978	541	1985	253	29.9	
徳島	1	23	6103	265	3	14	2034	436	1526	165	27.8	
香川	2	17	4082	480	1	7	8163	1166	2721	340	24.0	
愛媛	1	12	11759	980	5	38	2352	309	1960	235	34.1	
高知	1	9	5579	620		0			5579	620	40.6	
福岡	7	138	6705	340	5	34	9387	1380	3911	273	44.8	
佐賀	1	7	7235	1034		0			7235	1034	42.9	
長崎	1	13	12725	979	3	36	4242	353	3181	260	40.6	
熊本	2	28	8560	611	2	28	8560	611	4280	306	28.7	
大分	1	7	10531	1504	3	12	3510	878	2633	554	34.4	
宮崎	1	31	11405	368	6	29	1901	393	1629	190	45.0	
鹿児島	1	28	14956	534	5	33	2991	453	2493	245	43.7	
沖縄	2	31	8740	564	4	40	4370	437	2913	246	43.0	
全国	100	1979	10183	515	291	2625	3499	388	2604	221	31.2	

10年後の周産期センター勤務医師数予測

参考資料

	現在の	10年後の	10年後の		現在の	10年後の	10年後の
	医師数	医師数*	医師の増減(%)		医師数	医師数*	医師の増減(%)
北海道	201	180	-10.4	滋賀	45	42	-6.7
青森	31	25	-19.4	京都	127	109	-14.2
岩手	64	57	-10.9	大阪	392	411	4.8
宮城	135	116	-14.1	兵庫	152	184	21.1
秋田	37	34	-8.1	奈良	33	32	-3.0
山形	42	42	0.0	和歌山	31	33	6.5
福島	36	32	-11.1	鳥取	30	26	-13.3
茨城	56	73	30.4	島根	22	18	-18.2
栃木	113	99	-12.4	岡山	64	58	-9.4
群馬	67	58	-13.4	広島	75	71	-5.3
埼玉	119	114	-4.2	山口	47	39	-17.0
千葉	95	107	12.6	徳島	37	34	-8.1
東京	882	917	4.0	香川	24	25	4.2
神奈川	305	398	30.5	愛媛	50	39	-22.0
山梨	47	30	-36.2	高知	9	6	-33.3
長野	77	63	-18.2	福岡	172	175	1.7
静岡	122	132	8.2	佐賀	7	7	0.0
新潟	66	60	-9.1	長崎	49	44	-10.2
富山	49	42	-14.3	熊本	56	56	0.0
石川	42	33	-21.4	大分	19	17	-10.5
福井	51	43	-15.7	宮崎	60	44	-26.7
岐阜	32	35	9.4	鹿児島	61	56	-8.2
愛知	252	271	7.5	沖縄	71	74	4.2
三重	50	55	10.0	全国	4604	4616	0.3

*10年後の医師数=(現在の医師数-45歳以上の医師数)×0.5+8年目までの医師数×1.25+現在の55歳以上の医師数

都道府県ごとの分娩施設医師数と平均年齢(1)

参考資料

	総合						地域						病院						診療所					
	医師数(年齢)		男性(年齢)		女性(年齢)		医師数(年齢)		男性(年齢)		女性(年齢)		医師数(年齢)		男性(年齢)		女性(年齢)		医師数(年齢)		男性(年齢)		女性(年齢)	
北海道	25	41	12	48	13	35	176	43	120	46	56	36	71	51	55	54	16	40	52	56	46	57	6	49
青森	7	41	3	43	4	39	24	42	15	45	9	37	34	43	17	48	17	38	24	59	24	59	0	
岩手	30	39	20	41	10	35	34	42	25	44	9	38	3	60	2	63	1	53	26	63	23	64	3	51
宮城	77	41	50	44	27	35	58	44	37	49	21	35	17	56	11	64	6	41	43	56	35	58	8	50
秋田	7	51	5	57	2	37	30	39	19	41	11	34	29	45	20	48	9	39	11	58	10	59	1	44
山形	7	40	2	52	5	36	35	38	21	43	14	30	32	53	29	55	3	31	17	62	15	64	2	44
福島	20	37	14	37	6	35	16	43	10	48	6	36	28	54	23	57	5	41	35	62	30	64	5	51
茨城	49	33	20	37	29	30	7	41	5	46	2	29	47	45	29	48	18	39	40	53	34	56	6	40
栃木	79	41	38	46	41	36	34	46	27	49	7	36	2	55	2	55	0		50	55	41	57	9	47
群馬	4	39	4	39	0		63	43	40	47	23	35	31	48	25	51	6	36	37	57	35	58	2	36
埼玉	38	38	23	40	15	35	81	43	43	51	38	35	157	48	105	51	52	41	107	59	92	60	15	50
千葉	29	38	15	41	14	34	66	39	31	42	35	36	158	46	97	51	61	38	123	58	101	60	22	49
東京	498	38	243	42	255	35	384	37	187	40	197	35	455	44	241	49	214	39	117	52	84	55	33	45
神奈川	136	38	65	41	71	35	169	41	70	47	99	36	207	48	131	52	76	40	112	56	100	57	12	44
山梨	9	45	6	48	3	38	38	41	18	43	20	40	4	43	2	54	2	32	11	54	10	55	1	44
長野	4	42	2	42	2	42	73	40	39	42	34	37	41	49	31	52	10	41	25	56	23	58	2	42
静岡	39	37	22	40	17	34	83	40	50	43	33	35	59	44	40	47	19	38	68	58	60	60	8	47
新潟	47	40	30	42	17	35	19	49	15	54	4	32	47	50	34	54	13	40	33	58	28	59	5	51
富山	12	42	9	42	3	42	37	43	21	48	16	38	17	48	14	51	3	34	18	49	12	54	6	42
石川	7	41	4	46	3	34	35	43	25	47	10	34	34	56	29	59	5	39	17	60	17	60	0	
福井	27	41	19	42	8	36	24	45	15	49	9	37	4	50	3	56	1	32	13	60	12	61	1	44
岐阜	8	44	4	54	4	34	24	40	14	44	10	34	53	49	31	57	22	37	53	57	45	59	8	48
愛知	104	36	55	38	49	34	148	39	75	44	73	35	179	46	93	52	86	40	190	55	147	58	43	47
三重	14	46	11	49	3	35	36	39	23	43	13	33	34	51	24	55	10	42	38	60	31	62	7	48

都道府県ごとの分娩施設医師数と平均年齢(2)

参考資料

	総合						地域						病院						診療所					
	医師数(年齢)		男性(年齢)		女性(年齢)		医師数(年齢)		男性(年齢)		女性(年齢)		医師数(年齢)		男性(年齢)		女性(年齢)		医師数(年齢)		男性(年齢)		女性(年齢)	
滋賀	36	39	20	39	16	39	9	42	7	45	2	30	34	43	17	51	17	36	35	58	29	59	6	57
京都	9	38	2	38	7	38	118	42	68	45	50	37	44	50	25	57	19	42	56	60	47	60	9	60
大阪	142	38	71	42	71	34	250	38	131	41	119	35	214	47	131	52	83	38	178	56	131	59	47	48
兵庫	27	36	16	40	11	29	125	35	61	38	64	31	120	44	79	50	41	34	105	55	94	56	11	49
奈良	24	37	15	40	9	32	9	43	7	46	2	33	27	43	19	46	8	38	33	62	28	63	5	55
和歌山	19	35	10	36	9	34	12	46	8	50	4	40	16	52	12	57	4	38	23	59	19	62	4	47
鳥取	23	38	15	40	8	36	7	39	4	42	3	35	13	49	9	55	4	37	16	60	14	62	2	46
島根	12	46	6	52	6	41	10	50	7	59	3	31	42	44	25	50	17	36	8	63	7	64	1	53
岡山	19	41	10	45	9	37	45	42	28	46	17	35	44	50	28	56	16	40	29	62	27	62	2	57
広島	22	40	10	47	12	34	53	41	29	46	24	35	55	53	41	56	14	44	47	56	38	58	9	50
山口	25	39	16	40	9	37	22	47	16	51	6	34	27	54	22	57	5	40	20	59	16	59	4	57
徳島	23	37	14	41	9	32	14	45	9	48	5	37	12	46	6	52	6	40	19	56	15	61	4	39
香川	17	40	10	46	7	32	7	41	6	42	1	35	31	49	19	54	12	40	15	57	11	59	4	49
愛媛	12	39	5	43	7	36	38	42	22	45	16	38	21	49	11	58	10	40	36	58	32	60	4	44
高知	9	44	6	46	3	41	0						26	40	17	43	9	35	9	64	9	64	0	
福岡	138	39	76	42	62	34	34	42	21	46	13	35	96	46	58	51	38	39	149	62	137	63	12	44
佐賀	7	39	4	45	3	32	0						32	41	17	47	15	33	27	60	23	62	4	50
長崎	13	41	8	41	5	40	36	42	22	47	14	33	27	47	17	52	10	38	55	62	48	62	7	55
熊本	28	35	15	40	13	30	28	41	17	44	11	38	32	50	26	52	6	42	46	58	44	59	2	52
大分	7	44	5	44	2	43	12	43	8	48	4	33	30	41	18	46	12	34	36	57	28	59	8	50
宮崎	31	42	14	45	17	40	29	42	22	45	7	34	12	57	11	58	1	51	32	62	30	64	2	39
鹿児島	28	38	13	41	15	36	33	45	24	48	9	37	36	52	24	57	12	43	41	59	34	62	7	48
沖縄	31	37	15	40	16	35	40	38	18	42	22	35	58	47	41	51	17	38	31	59	24	63	7	45
全国	1979	38.6	1052	41.9	927	34.9	2625	40.4	1480	44.4	1145	35.2	2792	47.0	1761	51.8	1031	38.8	2306	57.6	1940	59.4	366	47.9